

THE JOURNAL OF  
GLOBAL AND INTER-CULTURAL STUDIES

No.26

- Peace versus Justice Debate During Armed Conflict:  
The Case of Northern Uganda  
Yohei FURUUCHI ..... 1
- The Role of Long-Term Clearing Transactions  
in the Japanese Stock Market in the 1930s:  
An Analysis Focusing on Part-Paid Stock System  
Nao SAITO ..... 27
- Reconsidering Civil Society Partnerships in the Context of  
Locally-led Development and Decolonising Aid  
Akio TAKAYANAGI ..... 63
- International Relations in East Asia (III):  
Politics and Diplomacy of the Treaty Revision  
Kazuhiko OKUDA ..... 89
- 〈Notas de Investigación〉  
La tintorería en el horizonte ocupacional de los japoneses radicados en Argentina  
-Distribución de los establecimientos en la ciudad de Buenos Aires hacia la  
década de 1930-  
Marcelo G. HIGA .....125
- 〈Research Note〉  
About Hiroyoshi Saiga,  
the author of Tenya Oe's biography and his documents  
Hiroshi ONISHI .....157

March 2024

The Faculty of Global and Inter-cultural Studies  
Ferris University

## 国際交流研究

国際交流学部紀要  
第26号

- 紛争中国家における平和対正義問題  
——北部ウガンダ紛争を事例に——  
古内洋平 ..... 1
- 1930年代日本の株式市場における長期清算取引の役割  
——株式分割払込制度に着目した検討を中心に——  
齊藤直 ..... 27
- 現地主導の開発・援助の脱植民地化とCSOの南北パートナーシップの再検討  
高柳彰夫 ..... 63
- 東アジアにおける国際関係 (III)  
——条約改正の政治と外交——  
奥田和彦 ..... 89
- 〈研究ノート〉  
在アルゼンチン日本人移民の職業と「洗濯屋」  
——1930年代のブエノスアイレス市における店舗の分布——  
比嘉マルセーロ ..... 125
- 『大江天也伝記』作者雑賀博愛とその文書について  
大西比呂志 ..... 157

2024年3月

フェリス女学院大学

国際交流研究

国際交流学部紀要

第26号

二〇二四年三月

フェリス女学院大学

# フェリス女学院大学紀要規程

2009年 7月 8日制定  
2011年11月 9日改正  
2015年 9月16日改正

(趣旨)

**第1条** この規程は、フェリス女学院大学（以下「本学」という。）における紀要の論文等の著作物の著作権及び公開に関し、必要な事項等を定めるものとする。

(対象)

**第2条** この規程において「紀要」とは、次の刊行物をいう。

- (1) フェリス女学院大学紀要
- (2) フェリス女学院大学文学部紀要
- (3) フェリス女学院大学音楽学部紀要
- (4) 国際交流研究
- (5) フェリス女学院大学日文大学院紀要
- (6) フェリス女学院大学キリスト教音楽研究所論叢
- (7) フェリス女学院大学キリスト教研究所紀要

(投稿者)

**第3条** 投稿者については、本学の学部又は研究科若しくは研究所（以下「学部等」という。）が別に定めるところによる。

(著作権)

**第4条** 投稿原稿の著作権については、次のとおりとする。

- (1) 紀要に掲載された論文等の著作物の著作権は、投稿者に帰属する。
- (2) 投稿者は、本学に対して、当該著作物を複製し、電子化してインターネットに公開することについて許諾するものとする。
- (3) 投稿者が当該著作物を利用する限りにおいては、本学の許可を必要としないものとする。

(公開)

**第5条** 紀要に掲載された著作物は、本学の教育研究の成果として次の方法で公開する。

- (1) 学内外への紀要の頒布又は貸与
- (2) 学内外の図書館等での閲覧又は複写
- (3) 本学が管理する学術機関リポジトリへの登録
- (4) 学外の非営利団体の管理する電子資料への掲載

(その他の事項)

**第6条** 紀要の編集及び刊行については、学部等が別に定めるところによる。

(庶務)

**第7条** この規程に基づく著作権及び公開に関わる事務は、大学附属図書館の協力のもと、学部等が行う。

2 著作権に関する諸手続は、学部等の紀要委員が行うものとする。

(規程の改廃)

**第8条** この規程の改廃は、大学評議会の承認を得て行うものとする。

**附 則**

この規程は、2009年7月9日から施行し、2009年4月1日から適用する。

**附 則**

この規程は、2011年11月9日から施行する。

**附 則**

この規程は、2015年9月16日から施行する。

**執 筆 者(掲載順)**

古 内 洋 平 (教授)  
齊 藤 直 (教授)  
高 柳 彰 夫 (教授)  
奥 田 和 彦 (名誉教授)  
比嘉 マルセーロ (教授)  
大 西 比呂志 (教授)

## 国際交流研究 第26号

2024年3月31日

発 行 者 荒井 真

編 集 者 フェリス女学院大学国際交流学部紀要委員会

発 行 所 フェリス女学院大学

〒245-8650 横浜市泉区緑園4-5-3

電話 045(812)8211

印刷/勝美印刷株式会社